



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒850-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11

神戸 YMCA 国際・奉仕センター

Tel 078-241-7204

Fax 078-241-3619

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 6:30-8:30P.M.

第2例会 第4木曜日 7:00-8:30P.M.

第367号

2018年7月

神戸ポートクラブ会長(P)水野雄二「できることを、できる時に、できるだけ楽しく奉仕」 "To serve as possible, as much fun as possible, when possible"

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国) "Yes, we can change." 「私たちは変えられる」

アジア地域会長(AAP)田中博之(東京多摩みなみ) "Action" 「アクション」

西日本区理事(RD) 遠藤通寛(大阪泉北)「未来に残すべきものを守り育てる」"Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future."

六甲部部长(DG)太田厚三郎(神戸西)「六甲部は、一つの体。共に助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

7月強調月間 Kick-off EMC-MC

「NGT98」作戦!(N)賑やかな例会に、(G)元気で若々しく、(T)楽しい友達98人をお招きしましょう!(MC)

小野 勅紘 EMC 事業主任 (西宮)

<7月第1例会>

新年度のキックオフです。7月の第1例会は神戸YMCA 国際・奉仕センター職員の中道愛子さんをゲストスピーカーにお迎えし、神戸ポートクラブの原点である神戸 YMCA 国際活動への奉仕について考えるヒントをいただきます。

新しい年度を新しい気持ちでスタートしましょう。お楽しみに。

<記>

日時: 2018年7月12日(木) 18:30~20:30

場所: 神戸 YMCA 三宮会館

担当: 大野智、井内

開会点鐘: 井内直前会長

聖句・祈祷: 丹羽ワイズ

卓話: 「神戸 YMCA 国際事業について」

中道愛子さん(神戸 YMCA 国際・奉仕センター主事)

会長交代式

諸連絡、今月のお誕生日、今月の歌

閉会点鐘: 水野会長

<7月のお誕生者>

2日 廣瀬 献児 ワイズ

<6月出席状況>

出席率: 76.2%(出席数)16/21(出席率対象会員数)

出席数: ワイズ 16(内メキップ 5)、ビジター4、ゲスト 1
計23名

<2017-2018年度のファンド・累計>

	6月	累計
ニコニコ	7,000円	53,458円
物品販売	403,261円	768,171円
(じゃがいも、玉ねぎ、柿チップ、カード等)		

<今後の予定>

<第1回六甲部評議会>

7月7日(土) 13:30~ 神戸 YMCA 三宮会館

(17:00~懇親会 於: グリーンヒルホテル神戸)

<7月第1例会>

7月12日(木)18:30~ 神戸 YMCA 三宮会館

<7月第2例会>

7月26日(木)19:00~神戸 YMCA 三宮会館

<8月第1例会>

8月25日(土)16:00~ 神戸真生塾納涼大会

<8月第2例会>

8月23日(木)19:00~神戸 YMCA 三宮会館

食事代として各自1千円ご負担頂きます。正会員 の欠席、及びネット・ゲスト他出席は前々日迄に松田道子連絡主事宛連絡下さい。

<2018年7月の聖句>

<話し終わった時、シモンに「沖に漕ぎだして網をおろし、漁をなさい」と言われた。シモンは、「先生、私たちは、夜通し苦労しましたが、何もとれませんでした。しかし、お言葉ですから、網をおろしてみましよう」と答えた。そして、漁師たちがその通りにすると、おびたしい魚が掛かり、網が破れそうになった。> (ルカによる福音書 5: 4-6)

漁師のシモンは、夜通し働いたのに魚は取れませんでした。疲れを感じながら仲間と網の片づけをしているところに来られたイエスは「沖に漕ぎだして網をおろし、漁をなさい」と言われたのでした。

シモンは魚をとるプロであります。今さら・・・。そう心の中で呟いたかもしれません。でも従った結果は、ありえない大漁でした。日本語で1字かえたら意味が全く変わる言葉があります。「今さら」と「今から」もその一つです。過去を見つめ踏み出せないのが「今さら」、それにひきかえ、「今から」は、だめかもしれないがやってみよう、そこには未来を見つめる希望があります。新年度が始まりました。「今さら」を「今から」に変える原動力を、私たちは何に求めてスタートしようとしているのでしょうか。(丹羽和子)

2018-2019 年度クラブ役員

【会長】水野雄二【副会長】丹羽和子・大野勉【書記】山田滋己、宮内伸浩【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】鈴木誠也【連絡主事】松田道子

ワイズメンズクラブは7月から新しい年度に入り、神戸ポートクラブの会長を務めることになりました。1978年に神戸YMCA入職以来、ワイズメンズクラブとはいつも共にあり、特に2002年から2015年の退職までは総主事の職にあり、ワイズメンズクラブには大いに支えていただき感謝の日々でした。そのような思いの中で、会長となり、YMCAと共にあることを確認しつつ、クラブライフを共に楽しみたいと思っています。よろしくお願いします。

会長主題は「できることを、できる時に、できるだけ楽しく奉仕」としました。私たちはそれぞれに事情をもって生きています。仕事の忙しさ、家族のケア、高齢化や健康の不安、経済的な余裕のなさ等々、奉仕への義務感をモットーとするワイズであるとしても、個人の重い事情を越えるものではないでしょう。私は皆がそれぞれの事情を理解しつつ、共に奉仕を楽しむことができたらいいなと思っています。できることを、できるときに、できるだけ一生懸命努めるのがボランティアでしょう。そして、それをできるだけ楽しく！それがこの一年の私の願いです。

＜7月第1例会スピーカー紹介＞

中道愛子（なかみち あいこ）さん

（神戸YMCA国際・奉仕センタースタッフ）

大阪女学院大学をご卒業後、神戸YMCAに入職され、太山寺児童館担当をされた後、国際・奉仕センターのスタッフとして、神戸YMCAの国際事業を牽引しておられます。神戸YMCA会長・理事長、また神戸クラブ中道京子メネットのご息女であります。乞う、ご期待！



(2) 水野次期会長より活動計画、クラブ内役員について、各月の例会計画についての説明

以上の内容の他、今期で退会される山崎往夫ワイズより最後にお言葉を頂きました。

神戸YMCAで働かれていたことより神戸ポートクラブに2004年に入会され、IBCシアトルとの交流や今回のチェンライクラブとの新たな締結にご尽力された事や色々な活動を支えて下さり感謝致します。本当にありがとうございました。(井内 記)



＜6月第1例会報告＞

- 1.日時：2018年6月14日(木) 18:30～20:30
- 2.場所：神戸YMCA 三宮会館 201室
- 3.出席者：井内、井上、大野勉(ドライバー)、小田、鈴木、丹羽、東、松田、水野、山崎、山田 メンバー11名、ビジター：中道京子(西日本区ネット事業主任)、森愛子(ネット事業書記)、山本洋子(ネット事業会計)、松本美耶子(六甲部ネット事業主査) 4名
ゲスト：中山迅一(NPO法人まなびと理事長) 1名
- 4.欠席者：大野智、岡田、郡、(齋藤)、(佐野)、民谷、手塚、橋本、廣瀬献、廣瀬頼、細見、宮内 12名
- 5.内容：

定刻の18:30に開会点鐘を行い、ワイズソングの斉唱、今月の聖句、祈祷～ゲスト、ビジター紹介の後、美味しくボリュームのあるお弁当での会食、卓話前に大野勉理事より第21回西日本区大会おကြアへの感謝状を頂きました。

(1) NPO法人『まなびと』の中山迅一氏による活動報告
高校時代に不登校となり、引きこもりを経験されたことから自分と同じように孤独や自己否定に悩む若者を支援すべくNPO法人を設立された経緯をお聴きし、子どもの居場所づくり活動等を知ることができました。
話の後には、六甲部のネット事業の支援団体に選ばれたことより、出席頂いた役員より支援金の贈呈式を行いました。

＜6月第2例会記録＞

井内会長期、最後の例会で、場所を「権太」に移して、慰労会を兼ねて開催した。

- 1.日時:2018年6月23日(土) 19:00～21:00
- 2.場所:「権太」(JR神戸駅北側)
- 3.出席者: 井内、大野智、大野勉、小田、郡、佐野、佐野メネット、鈴木、丹羽、松田、水野、山田 12名

(1)6月度活動報告

- ・6/23(土)さんだクラブ25周年記念例会
出席者:大野勉、大野智恵、山崎、井上

(2)7～9月のクラブ例会

- ・7月第1例会 7/12(木) 18:30～20:30 神戸YMCA 三宮会館 201教室 神戸YMCA国際スタッフ 中道愛子氏のスピーチ 会長交代式、六甲部役員訪問(大田部長、浅野書記)
担当者:大野智、井内
- ・7月第2例会 7/26(木) 19:00～20:30 神戸YMCA 三宮会館 208教室

- ・8月第1例会 8/25(土) 16:00～
神戸真生塾納涼大会 担当者:郡、民谷
- ・8月第2例会 8/23(木) 19:00～20:30
神戸YMCA 三宮会館 208 教室
- ・9月第1例会 9/18(火)18:30～20:30 於:WAP コーポ
レーション 神戸西クラブとの合同例会 聴覚障害
について
- ・9月第2例会 9/27(木) 19:00～20:30
神戸YMCA 三宮会館 208 教室

(3)今後の予定、他クラブ例会等

- ・7/7(土) 13:30～17:00 第1回六甲部評議会
於:神戸YMCA 三宮会館、
17:30～19:30 懇親会 於:グリーンヒルホテル神戸

(4)六甲部評議会に備えての協議事項

次の2項目について、メンバーがそれぞれに意見を出し、水野会長がまとめて六甲部に提出することとした。

- ①今後西日本区理事を六甲部から輩出した時の支援について
- ②瀬戸・山陰部が六甲部に編入される件について

(5)チェンライクラブ来日時の費用の精算について

丹羽会計より収支報告書の提示があり、クラブで負担するもの、個人で負担するものに峻別し、総額 229,804 円をクラブから支出する原案を承認した。

(6)今後の課題

- ・来期の広義会員申請メンバーについて、岡田ワイズ、橋本ワイズ、東ワイズ、廣瀬献ワイズ、廣瀬頼ワイズの広義会員への移行を承認した。
- ・DBC 締結への動きについて、石巻広域クラブとの DBC 提案があり、今後更に検討する。
- ・IBC 交流について
 - ① シアトルクラブとのメール交信の担当者について山崎ワイズを引き継ぎ、大野勉ワイズが担当する。
 - ②チェンライクラブとの交流について、今後更に検討することとする。

<西日本区大会報告(1日目)>

総勢 800 名が集った西日本区大会。

大野理事のホームクラブとして、ポートメンバーも総出で大会運営を担いました。私は、妊娠する前にお引き受けした大会司会のアシスタント役でしたが、皆さんに心配されながらも無事に役を果たすことができ、出産前に大変貴重な機会となりました。

数年前に岩国での西日本区大会で知り合った熊本ワイズの方々などが、お声がけくださり思いがけず嬉しい再会に参加の喜びを実感しました。1年をかけて準備を進めてこられた事務局の方々はもとより、800名もの人が集結するワイズの活動の奥深さを改めて感じた大会となりました。

また、兼ねてより準備を進めてきた

チェンライクラブとのIBC締結も行われ、皆さんとの交流もホスト役を引き受けてくださったメンバーの皆さんのおかげで、大変有意義なものとなりました。(東 記)



6/9(土)大会当日は、8:00に六甲部メンバーが9Fフロアに集結、ミーティングを行った後、それぞれの役割毎に分散。皆さんが担当の仕事を手際良く連携することで、会場設営が整いました。

私は、10:30～12:00の代議員会に出席し、昼食を済ませ午後からの大会に備え気持ちを整えました。

自分の役割をこなすことに緊張していたので、どの様に進行されたのか今となっては詳しく覚えていませんが、会場いっぱい参加者の中で



理事ホームクラブバナー旗を持ち登壇、すぐ後に全クラブ会長によるバナーセレモニー、そして理事ホームクラブ会長としての歓迎挨拶を務めさせて頂きました。

この後も長田高校音楽部による素敵な合唱を拝聴し、有森裕子氏の講演では、スペシャルオリンピックス活動と陸上を通しての有森氏の意思の強さと努力を垣間見ることができた。

物品販売では、西宮クラブのサポートもあり、希少難病 FOP と闘う山本育海さんのお母様にお越し頂き、全国



のワイズメンにアピールできたと思います。

IBC締結式では、大勢のワイズメンに立ち会って頂き、この日のために来日頂いたチェンライクラブの皆様と共にすることができた。

懇親会が終わるまで貴重で楽しい時間を過ごせたことに對し、周到な計画を立てて頂いた実行委員の方々と六甲部の皆様、参加して頂いた全国のワイズメン、YMCA 関係者に改めて御礼を申し上げます。(井内 記)

<西日本区大会報告(2日目)>

聖日礼拝では、中道基夫牧師の「ポジティブネットへの招き」のお話を伺い、心静かに大会2日目を迎えました。礼拝の中での献金は、被災地復興支援のために用いられることになりました。

その後、今年度の事業報告が各主任からあり、顕著な活動のあった部やクラブの表彰が行われました。一年間の活動を振り返り、刺激を受け次年度への励みにもなるまとめの時を持ちました。神戸ポートクラブに関しては、各事業目標献金額達成、IBC締結とその準備のための活動(国際大会への参加)、六甲部のCS事業が評価されました。

続いて、理事を初め役員引き継ぎ式がありました。今期一年間の労をねぎらい、次期への期待を込めて肅々と執り行われました。



神戸ポートクラブから大阪泉北クラブへ理事ホームクラブ旗が渡ったことで、引継ぎは完了しました。そして、感動的な石田実行委員長の挨拶、大野理事による閉会宣言と閉会点鐘をもって、大会は無事閉会しました。

六甲部の皆さんの力が結集した、素晴らしい大会になったことに感謝いたします。(大野智恵 記)

<さんだクラブ25周年記念例会>

6月23日、大変嬉しい思いで今期最後となる周年記念例会に出席させていただきました。六甲部の皆さんが、三田市郷の音ホールに集まり、さんだクラブの25歳のお誕生日を温かな雰囲気の中でお祝いすることができましたことは、本当に喜ばしいことでした。

様々な局面を乗り越えてこられたさんだクラブですが、会長のご挨拶は清々しいもので、皆さんへの感謝



の気持ちに溢れていました。25年のあゆみを振り返り、活動を継続することの大切さを再認識するとともに、新しく2名のメンバーを迎えられたさんだクラブの益々の発展を願う時を共有することができました。

会食後のアトラクションでは、身近にあるものを工夫して楽器を作られるマエストロ足立氏による巧みな演奏と軽妙なトークが会場を笑いの渦に巻き込みました。最高に楽しかった。

手作り感満載の記念例会は、クラブの枠を超えた一体感のある温かなもので、心地よい気持ちで会場を後にすることができました。



(大野智恵 記)

<タイ・チェンライクラブとのIBC締結>

2018年6月9日・10日 ANA クラウンプラザホテル神戸で開催された第21回西日本区大会で、タイ北部の歴史都市チェンライのワイズメンズクラブから会長を



含め5名の会員が来神。IBC締結式が金澤市郎国際・交流事業主任進行立会のもと、またホール一杯の立会いのもと、盛大に且つ厳粛にとり行われた。

2015年始め、チェンライにワイズメンズクラブができたという話を聞き、まず訪問し、様子を聞き出すことが大事と思った。緑いっぱいの山や森を機上から見たこと、また当地の人たちの穏やかさも今となっては忘れられないことです。当初は、IBCって何?との先方の問いもあり、この素朴な思いは逆に我々にもいい刺激になったと感じます。IBCは、何も特殊なことではなく、face to faceの気持ちで、日常的なクラブの活動の一つ、正に今回の5名の来日、共にもった時間がIBCと言える。

2017年7月のタイ・チェンライでのアジア太平洋地域大会

にて、ソムチャイ会長より、来年IBC締結の意志表示があり、今大会時でのこととなった。ほぼ3年がかりの締結です。長い時間の様でもあり、今始まったIBCは、家族が増えたとも言えます。お互い違いがある故に価値があると思うし、日常の活動を通し大きく育てたいと願う気持ちです。

大会以外では、神戸の港、町歩きを楽しむことができましたが、情報交換の場ももてたことがよかったです。特に、チェンライクラブは、ビルマ、ラオス国境の山岳民族の病児(口唇裂口蓋裂)の救済活動を続けていること、調べる程にその数が増えること、費用のこと他、さらに詳しいことを後日連絡をもらうこととした。

最後になりましたが、全員が神戸で安全に過ごされたこと、帰国されたこと、ここに到るまで、終始神戸YMCAのご協力、ホームステイの提供されたメンバーの方々、他クラブの方の善意があつてこそできたことを添えてお礼申し上げます。(小田 記)

神戸YMCA マンスリーレポート

6月29日、神戸キリスト教青年会総会が行われ、100名余りの総会構成員の方々が三宮会館に集いました。礼拝メッセージでは相浦和生牧師から「一つとなるために」と総会に向けて私たちの使命について語られました。議事に続いて、委員会活動、そして神戸YMCA全体の働きが報告されました。お茶会の席では神戸YMCAの歴史を写真で振りかえる機会を設け、お一人おひとりの想いを伺う機会となりました。暴風雨の中でしたが、多くの方々にご出席いただけましたこと御礼申し上げます。

<今後の神戸YMCA イベントについて>

★ワークショップ難民

日程：7月11日、25日 午後6時30分～8時
場所：神戸市青少年会館

★第19回世界YMCA大会(於：チェンマイ)

日程：7月8日～7月14日

★憲法を知る集い Vol.7

日程：7月21日 午後1時～3時
場所：神戸YMCAチャペル

主催：神戸YMCA国際・ユース・ミッション委員会

★One Camp(於：余島野外活動センター)

日程：7月27日～7月31日

★「川崎塾」～核兵器のない世界をつくるには～

日時：7月29日(日)13時30分～15時30分
場所：コープこうべ生活文化センター

申込：兵庫県ユニセフ協会 078-435-1605

★シアトルYMCA中高生グループ来日

日程：7月30日～8月8日

上記詳細については、連絡主事 松田へお問合せください。